

第 58 回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告書

日時： 2021 年 12 月 22 日（水）午後 2 時半から

場所： 京都府立大学 稲盛記念会館 105 室

講師： 齊藤 颯 先生（京都大学大学院 理学研究科化学専攻 助教）

「かさ高いアルコキシシリル基の再発見」

下川 淳 先生（京都大学大学院 理学研究科化学専攻 准教授）

「ケイ素の有機合成化学」

参加者：京都府立大学および京都府立医科大学の学部学生、院生、教員（約 30 名）

京都大学大学院理学研究科の齊藤 颯先生、下川 淳先生のお二人から有機ケイ素化学の講演をいただいた。齊藤先生からは、最近報告された 7 員環ケイ素化合物 dioxasilepan を用いた反応について、発見の経緯から、反応の応用（反応条件により、Suzuki Coupling と Hiyama Coupling を使い分けが可能）まで、丁寧に紹介していただいた。下川先生からは、天然物化学からケイ素化学へ、軸足を移した経緯、またケイ素ならではの反応を見出す喜びなどを話していただいた。「せっかく出会えた化合物なのだから、その分子だけが持つ反応性を見出すことを、大切にしている」との印象深い言葉があった。ついで、活発な質疑応答があり、予定の時間を大幅に超え 17 時半に終了した。

